

## 第2回 職域生協部会を開催しました！

3月9日（水曜日）2021年度 第2回職域生協部会をZoomで開催し、職域生協、日生協職域生協事務局、中央地連から10名の参加がありました。（内1名は県庁生協中庁舎より参加）

部会長の鶴岡専務より、今回の職域生協部会はコロナの影響で視察見学を延期とし、各生協の下期事業報告の中でコロナ禍での事業継続状況や工夫していることなどについて交流をして、今後の事業運営に活かしていきたいとあいさつがありました。

### ○ 千葉県庁生協

県庁内のセブンイレブン店は、供給高も好調。食堂事業はコロナ感染症対策により大幅に厳しい状況。コロナの影響は来年以降も続くことを前提として、県産物を使用したヘルシー弁当などの開発をおこなうなどお弁当部門の強化に努める。

### ○ 千葉県学校生協

下期の主な取り組みとして、生協の理念やSDGsにつながる学校等の社会貢献活動に支援金を贈呈。次年度に向けて、若い人とのつながりを重視し、転居、結婚、子育てなど組合員の人生設計に寄り添ったサービス事業の構築に努める。

※ 職域生協部会で取り上げて欲しい課題として若年組合員・高齢層組合員に対するイベントやセミナーなどの開催について、大学生協・県連より提案がありました。

### ○ 千葉大学生協・千葉商科大学生協

千葉商科大学は、新入生がオンライン授業で、1人1台パソコンが必携となっているため供給の大幅伸張で供給剰余も増。Webで生協の加入受付を始め加入率もよい。

千葉大生協は、コロナ禍でも新入生向けのイベントなども対面でできた。学内人口が19年度の5割ぐらいたが、食堂が比較的好調。千葉商大、千葉大でも新入生向けの加入もオンラインの利点を使い接点を増やし促進を進める。

### ○ 東邦大学消費生協

コロナ感染対策が厳しく、特に食堂経営は厳しい。大学生協オリジナルの「単位パン」を販売し大学生協の特徴を出した商品開発の提案などを心掛けている。

### ○ 日本生協連職域生協事務局

職域生協事務局の活動報告、文書交流「コロナ禍からの事業回復・伸長、コスト削減施策」についてなどの報告

### ○ 千葉県連事務局

2021年度、フードバンクと千葉県内生協の連携フードドライブキャンペーンの取り組み報告と第46回千葉県消費者大会の開催報告

